

平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社  
 コード番号 1994 URL <http://www.t-cw.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高橋 武治  
 (氏名) 影山 信博

TEL 03-3271-1711

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	6,369	88.2	930	885.7	933	867.4	925	605.6
25年12月期第3四半期	3,384	△21.3	94	—	96	—	131	—

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 906百万円 (424.9%) 25年12月期第3四半期 172百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年12月期第3四半期	105.25	104.40
25年12月期第3四半期	15.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年12月期第3四半期	10,177	4,198	41.2	472.59
25年12月期	8,663	3,260	37.6	373.62

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 4,197百万円 25年12月期 3,254百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	8,500	75.6	1,020	578.5	1,015	516.8	865	370.6	97.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は3ページ、2. サマリー情報(注記事項)に関する事項「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期3Q	9,553,011 株	25年12月期	9,553,011 株
26年12月期3Q	670,211 株	25年12月期	842,875 株
26年12月期3Q	8,795,316 株	25年12月期3Q	8,711,023 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、円安・株高が進み堅調な内需に支えられて緩やかな景気回復の兆しがみられるものの、輸入物価の上昇や消費税増税前の駆け込み需要の反動による個人消費の低迷懸念等先行き不透明な状況が続いております。

建設業界においては、東京オリンピック向けの建設投資が期待される一方、労働力不足や資材価格上昇の影響で延期されるプロジェクトも出てくるなど、先行きがやや読みにくくなっております。

PCカーテンウォール業界も業界の供給能力を超えた需要は一段落し、今後も多数のプロジェクトが見込まれるものの、中には延期されるものも予想され、先行きは予断を許しません。その中で、当社は業界最大手としての強みを活かし、工場の安定稼働に必要な仕事を確保する所存です。

また、工場の効率化推進、新商品の開発により、収益力の維持向上、マーケットの拡大を図ってゆきます。

当第3四半期連結累計期間における売上高は63億69百万円(前年同四半期比88.2%増)、営業利益9億30百万円(前年同四半期比885.7%増)、経常利益9億33百万円(前年同四半期比867.4%増)、四半期純利益9億25百万円(前年同四半期比605.6%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第3四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

#### ①PCカーテンウォール事業

大型物件の売上計上に伴い売上は大きく伸びました。また、採算面では適正な受注単価と適正な工場稼働率を維持した上でオペレーション改革を行ったため、良好な収益構造を維持できました。

当セグメントの売上高は59億34百万円(前年同四半期比98.7%増)、セグメント利益は9億39百万円(前年同四半期比725.8%増)となりました。

#### ②アクア事業

引き続き消防学校の訓練プール等主力である学校やスポーツクラブのプール以外のプラント工事業の拡大を図っております。更に当社オリジナルプール可動床システムの販売促進に注力してゆきます。

当セグメントの売上高は2億57百万円(前年同四半期比6.8%増)、セグメント損失は5百万円(前年同四半期は11百万円のセグメント損失)となりました。

#### ③その他

その他は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業及びその他の建設事業であります。

当セグメントの売上高は1億78百万円(前年同四半期比13.3%増)、セグメント損失は5百万円(前年同四半期は24百万円のセグメント利益)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は101億77百万円と前連結会計年度末と比較して15億13百万円の増加となりました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が9億39百万円及び未成工事支出金が4億87百万円それぞれ増加したことによるものであります。

#### ②負債の状況

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は59億78百万円と前連結会計年度末と比較して5億74百万円の増加となりました。これは主に支払手形・工事未払金等が85百万円及び未成工事受入金が6億59百万円それぞれ増加し、短期借入金が1億87百万円減少したことによるものであります。

#### ③純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は41億98百万円と前連結会計年度末と比較して9億38百万円の増加となりました。これは主に資本金が資本剰余金への振替により44億42百万円減少し、資本剰余金が32億82百万円及び利益剰余金が資本剰余金からの振替と四半期純利益の計上により20億91百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年8月13日に公表いたしました連結業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

連結子会社㈱タカハシテクノ所有の事業用定期借地権上の建物については、従来、他の減価償却資産と同様法人税法の規定に基づく耐用年数により償却を行っておりましたが、第1四半期連結会計期間より借地契約期間で償却を行うことといたしました。これは、建物等の耐用年数を当該借地契約期間とすることで、より合理的な期間損益計算を行い、財政状態の健全化を図るためのものであります。

この結果、従来の方法によった場合と比較して、営業利益、経常利益がそれぞれ6,660千円減少しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	187,434	292,016
受取手形・完成工事未収入金等	745,154	1,684,379
未成工事支出金	2,942,484	3,430,113
その他のたな卸資産	56,690	79,656
その他	51,717	53,255
流動資産合計	3,983,481	5,539,421
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	705,872	677,348
土地	1,405,294	1,396,083
その他(純額)	105,315	143,401
有形固定資産合計	2,216,482	2,216,833
無形固定資産		
	98,545	94,390
投資その他の資産		
投資有価証券	221,014	200,997
投資不動産(純額)	699,678	631,228
保険積立金	695,573	725,251
その他	795,471	815,917
貸倒引当金	△46,867	△47,017
投資その他の資産合計	2,364,869	2,326,379
固定資産合計	4,679,898	4,637,603
資産合計	8,663,380	10,177,025
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,015,536	1,100,637
短期借入金	2,108,390	1,920,431
1年内償還予定の社債	241,500	155,000
未成工事受入金	682,493	1,341,974
引当金	32,860	70,076
その他	137,446	105,626
流動負債合計	4,218,226	4,693,746
固定負債		
社債	182,500	247,500
長期借入金	440,329	486,849
役員退職慰労引当金	312,634	327,585
その他	249,631	222,573
固定負債合計	1,185,095	1,284,508
負債合計	5,403,321	5,978,254

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,542,968	100,000
資本剰余金	-	3,282,563
利益剰余金	△1,184,051	907,723
自己株式	△154,035	△122,903
株主資本合計	3,204,881	4,167,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,381	30,519
その他の包括利益累計額合計	49,381	30,519
新株予約権	5,796	868
純資産合計	3,260,058	4,198,771
負債純資産合計	8,663,380	10,177,025

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
完成工事高	3,384,309	6,369,877
完成工事原価	2,873,682	4,924,812
完成工事総利益	510,626	1,445,064
販売費及び一般管理費	416,278	515,044
営業利益	94,348	930,019
営業外収益		
受取利息	568	417
受取配当金	1,660	1,743
投資有価証券売却益	492	8,154
保険解約返戻金	10,364	630
投資不動産賃貸料	69,963	29,038
鉄屑売却収入	16,701	20,758
その他	20,833	19,850
営業外収益合計	120,585	80,592
営業外費用		
支払利息	53,012	39,995
投資有価証券評価損	815	-
不動産賃貸費用	48,999	11,238
その他	15,567	25,409
営業外費用合計	118,394	76,643
経常利益	96,540	933,969
特別利益		
固定資産売却益	161,883	-
受取和解金	-	12,269
特別利益合計	161,883	12,269
特別損失		
固定資産売却損	108,911	5,869
固定資産除却損	2,915	5,928
特別損失合計	111,826	11,797
税金等調整前四半期純利益	146,596	934,442
法人税、住民税及び事業税	7,713	7,325
法人税等調整額	7,695	1,431
法人税等合計	15,409	8,757
少数株主損益調整前四半期純利益	131,187	925,684
四半期純利益	131,187	925,684



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	131,187	925,684
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,578	△18,861
その他の包括利益合計	41,578	△18,861
四半期包括利益	172,765	906,823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	172,765	906,823

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

平成26年3月27日開催の当社第49期定時株主総会決議に基づき、平成26年5月1日付で資本金4,442,968千円を減少し、その他資本剰余金に振替えるとともに、その他資本剰余金1,166,089千円をその他利益剰余金に振替え、欠損填補を行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が4,442,968千円減少し、その他資本剰余金が3,276,878千円及びその他利益剰余金が1,166,089千円それぞれ増加しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	PCカーテン ウォール事業	アクア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,985,932	240,825	3,226,757	157,552	3,384,309	—	3,384,309
セグメント間の内部 売上高 又は振替高	—	—	—	39,119	39,119	△39,119	—
計	2,985,932	240,825	3,226,757	196,671	3,423,429	△39,119	3,384,309
セグメント利益又は セグメント損失(△)	113,763	△11,826	101,937	24,139	126,077	△31,728	94,348

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△31,728千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	PCカーテン ウォール事業	アクア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,934,088	257,278	6,191,366	178,510	6,369,877	—	6,369,877
セグメント間の内部 売上高 又は振替高	—	—	—	3,709	3,709	△3,709	—
計	5,934,088	257,278	6,191,366	182,220	6,373,587	△3,709	6,369,877
セグメント利益又は セグメント損失(△)	939,507	△5,727	933,779	△5,559	928,219	1,800	930,019

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額1,800千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から、報告セグメントに記載していた「システム収納家具事業」及び「建設事業」は、重要性が低下したため「その他」に含めております。

この変更に伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の区分により作成しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。